



たはらトピックス

三河田原駅前工場跡地の整備概要が決定

三河

田原駅前工場跡地の活用については、これまでに行ったアンケート調査や、田原市街地まちづくり会議からの提言などを踏まえ、このほど整備の概要が決定しました。

整備の概要

●目的

中心市街地と渥美半島全体の活性化

●対象

市民および近隣市在住で、20～40歳の親子連れや女性、観光客

●コンセプト

渥美半島の魅力発信と子育て世代の安心とつるおいの創出

整備予定の施設

◆商業施設

(事業主体：株あつまるタウン田原)

渥美半島産の安心・安全・新鮮な「食」を提供する飲食店などを整備。(平成30年5月オープン予定)

●【出店予定】産直レストラン、ベー

カリーカフェ、スイーツカフェ、フワワーショップ

◆まちなか広場事業主体：市

日常的なふれあいや、季節ごとのイベントなどで、にぎわいを生み出す空間を整備。(平成30年3月完成予定)

●芝生広場、散策回廊、水遊び場など

◆親子交流施設(事業主体：市)

親子で楽しめる設備のほか、子育て世代包括支援センターを設

け、親子を中心とした多様な世代が交流・活動できる場を整備。(平成31年4月オープン予定)

●子育て支援ルーム、一時預かり室、大型室内遊具など

●カルチャールーム、マルチスタジオ、コミュニティスペースなどの交流・活動スペース

▼街づくり推進課 ☎23-35355



▲整備施設のイメージ図

渥美半島たはらブランド 販路拡大事業がスタート!

田原

市では、地域の資源や特性を生かした優れた産品を「渥美半島たはらブランド」として認定し、市内外へ情報発信を行うことにより、地域経済の発展や市の知名度向上に寄与することを目的とした農工商連携の取り組みを推進しています。

今年度からは、渥美半島たはらブランド販路拡大事業として、本市の特産品や加工品、農畜水産物

などを首都圏に売り込むだけでなく、商品のさらなる魅力向上や事業者が販路拡大について学ぶ取り組みを始めました。

6月29日(木)に、首都圏の大手百貨店や高級スーパー、外食産業の買付け責任者(バイヤー)ら5名を迎えた商談会を田原福祉センターで開催しました。

この商談会には、渥美半島たはらブランドに自社商品が認定されている事業者や認定を目指す市内の14事業者が参加しました。事業者は、バイヤーに自慢の品のアピールを行った後、個別商談会ではバイヤーに自社商品の売り方や販路構築などについて、熱心に相談する姿が見られました。



▲商品の魅力をバイヤーに説明する事業者(写真左)



▲渥美半島たはらブランド認定品はこのマークが目印です

☎1003717